

警察署協議会島原ブロック会議議事概要

日 時	令和4年11月21日（月）14:00～15:45			
場 所	南島原警察署講堂			
出 席 者	警 署 協 議 会	南島原警察署協議会 大崎会長 濱崎委員 雲仙警察署協議会 本多会長 宅島委員 島原警察署協議会 岩村会長 片山委員	警 署	南島原警察署 吉村署長 山見刑事生活安全課長 雲仙警察署 宮崎署長 大隈生活安全課長 島原警察署 竹田署長 森田生活安全課長
	公安委員会	瀬戸委員長		
	書 記	南島原警察署 警務係長		
会 議 の 状 況	<p>1 南島原警察署協議会会長挨拶</p> <p>2 南島原警察署長挨拶</p> <p>3 長崎県公安委員会委員長挨拶</p> <p>4 出席者自己紹介</p> <p>5 協議テーマ「ニセ電話詐欺被害防止対策」</p> <p>(1) 南島原警察署 南島原警察署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>ア ニセ電話詐欺の意義、態様等</p> <p>イ 現状</p> <p>(ア) 長崎県内における被害状況</p> <p>(イ) 南島原警察署管内における被害状況</p> <p>(ウ) 南島原警察署管内におけるニセ電話詐欺に係る相談状況</p> <p>ウ 課題</p> <p>(ア) 被害者の大半が「自分は被害に遭わない」と過信</p> <p>(イ) 被害の潜在化</p> <p>(ウ) 心に響く、理解しやすい、多くの人に伝わる広報啓発活動をいかに推進するか</p> <p>エ 被害防止対策の推進状況</p> <p>(ア) 管内の商業施設等における防犯キャンペーンの実施</p> <p>○ 県警察マスコット「キャッチくん」、各種広報グッズ等の活用</p> <p>○ 商業施設、コンビニエンスストア等の協力</p> <p>(イ) 南島原市と連携した防犯意識向上活動</p> <p>○ 防災無線を活用した広報</p> <p>○ 市報への広報文掲載等</p>			

会議の状況

- (ウ) 家族や民間ボランティア団体と連携した活動
 - 子供達から高齢者に対する啓発ハガキの郵送
 - 高齢者支援ボランティアと連携した講話の実施
- (エ) 報道機関等による防犯広報
新聞、ケーブルテレビ局及び携帯アプリを通じた広報
- オ 今後の推進計画
 - (ア) 警察署協議会の意見を踏まえた取組
 - 家族・地域とのつながりの強化
 - 警察官から住民に直接語りかける環境づくり
 - (イ) あらゆる活動を通じた被害防止対策の推進
警察力の総合的な活用及び各機関との協力

(2) 雲仙警察署

雲仙警察署長から、次のとおり説明があった。

ア 現状

- (ア) 雲仙警察署管内におけるニセ電話詐欺に係る相談状況
- (イ) 雲仙警察署管内における被害状況
- (ウ) 雲仙警察署管内における検挙状況

イ 課題

- (ア) 市民の被害防止意識の醸成
- (イ) 犯人とつながりにくい環境づくり

ウ 被害防止対策の推進状況

- (ア) 関係機関・団体との連携
 - ニセ電話詐欺被害撲滅宣言の実施
 - 雲仙市防災行政無線を活用した注意喚起
 - 自治会長との合同パトロールによる防犯指導
- (イ) 広報啓発活動の推進
 - 柴犬「マコちゃん」を活用した県警察公式SNS投稿
 - ひまわりテレビ、雲仙市公式SNS等を活用した周知
 - 雲仙市営共同温泉「浜の湯」における広報用凧の掲示
 - 老人会、高齢者クラブ等における防犯講話及び防犯キャンペーンの実施
- (ウ) 水際対策の推進

金融機関及びコンビニエンスストアに対する利用者への声掛け依頼

エ 今後の推進計画

- (ア) 広報啓発活動
 - 雲仙市営温泉「望洋荘」における広報用凧掲示
 - 愛野図書館祭りにおける防犯キャンペーンの実施
- (イ) 水際対策

コンビニエンスストアに対する警察官の立ち寄りの強化

(3) 島原警察署

島原警察署長から、次のとおり説明があった。

ア 現状

- (ア) 島原警察署管内における被害状況
- (イ) 島原警察署管内におけるニセ電話詐欺に係る相談状況

イ 課題

会議の状況

- (ア) 被害届によらない相談件数の増加
 - (イ) 被害情報等の周知の限界
 - ウ 被害防止対策の推進状況
 - (ア) 自治体と連携した活動
 - 市長の理解を得た広報
 - 防災無線を活用した広報
 - (イ) 民間業者と連携した活動
 - 大型ディスプレイ及び病院内テレビを活用した広報
 - ケーブルテレビ局及びFM放送局の協力を得た広報
 - コンビニエンスストアの協力
 - (ウ) 各種施策
 - スクールサポーターによる企画・実施
 - ・管内小学・中学・高校生から保護者へのメッセージの配付依頼
 - ・かぎかけ・こえかけリーダー任命書の作成・交付
 - 自動通話録音機の配布・貸出し
 - 積極的な表彰（感謝状の贈呈）の実施
 - 参加体験型の講話の実施
 - 情報発信の強化（生活安全ニュースの発出など）
 - エ 今後の推進計画
 - (ア) 広報啓発の一層の推進
 - 年金支給日等におけるキャンペーンの実施
 - あらゆる媒体を活用した広報の実施
 - (イ) 被害に遭わない環境づくりの推進
- 6 質疑応答等
- 7 長崎県公安委員会委員長挨拶